

教員名(Name) : 今井 康貴 (Imai Yasutaka)

*ゼミタイトル英語史

*授業概要

本ゼミでは、英語史について学びます。英語史を学ぶことで、現代英語に対するより深い理解が得られます。また、「英語史的な視点」を身に着けることで、英語を語学的に観察、分析、記述する際の糸口にもなります。本ゼミでは次の3点を到達目標とします。

1. 英語の内面史と外面史について理解し、説明できるようになること
2. 現代英語の語学的な諸現象を英語史的な視点から捉えられるようになること
3. 言語変化・変異について問題意識を持ち、探索的な視点を身につけること

また、近代英語、中英語、古英語で書かれた資料を一緒に読んでみたいと思います。

*授業の形式

英語史に関する様々なトピックについて原書を輪読しながら学んでいきます。各回の担当者はテキスト指定範囲の要点をまとめたレジュメを作成した上で、内容について発表を行います。特定のトピックについてより深く学ぶために、研究論文の輪読も行う予定です。

受講者は自身が興味関心を抱いたテーマに関するプレゼンテーションとレポートを作成します。ゼミは講義ではなく演習ですので事前準備も含めて、主体的に参加してください。

*課題・成績評価基準授業への参加と貢献、プレゼンテーションやレポートから総合的に評価します。

*使用テキスト (予定)

Trask, R. L. (著) . 家入葉子 (注釈) . 2019. Language Change. ひつじ書房,
ISBN:

9784894769991

*その他

日本語で書かれた英語史の入門書を通読しておくとう理解しやすくなります。

家入葉子. 2007. 『ベーシック英語史』 ひつじ書房.

寺澤盾. 2008. 『英語の歴史—過去から未来への物語』 中公新書.